学園だより

若桜町立若桜学園

学園だより NO. 3 発行 令和3年6月23日

小規模校の部活動

校長 小 林 俊 介

新型コロナウイルス感染症のために、昨年度は東部地区中学校総合体育大会及びサマーブラスコンサート、そして県中学校総合体育大会、県吹奏楽コンクールなど、中学生が部活動の成果を発表する機会が全て中止となりました。運動部については、代替大会として7月に東・中・西部に分かれて大会が開かれましたが、それも制限された中での大会運営となりました。

今年は、新しい生活 が、6月3日(木)(日) 東部はが、6月6日ン 東部はが、6月6日ン でが開催されましたが でも数ました は習得なる が開始をした は習得なる が見るいました が見るいました が見るいました。 剣な姿が見るれました。

小規模校の若桜学園で



は、これらの大会に7年生の時から出場しています。3年生を中心とする他校と競うわけですから、多くの面でハンデがあるように思われますが、若桜学園の子どもたちは善戦しています。それは、少人数ならではの一人ずつの豊富な練習量と、恵まれた環境があるからだと私は思います。そして、一人の生徒が持つ力を最大限に伸ばしているからではないでしょうか。また、7年生の時から出場することにより、多くの経験を積んでいることもあるのかもしれません。

今年も、男子ソフトテニス部の団体及び、男女ソフトテニス部の個人、そして野球部合同チームが、県総体出場を果たしました。また、サマーブラスコンサートでの若桜学園吹奏楽部は、多くの出場校の中で際立ってすばらしい演奏を披露しました。

もちろん、部活動は勝利のみを目指すものではなく、若桜学園の部活動の目標には、最初に"豊かな心"があげられています。少人数ということの利点を生かして、成長の著しい中学校の3年間に、勉強と部活動の両立を目指して一生懸命頑張る強い心と、友と支え合い互いに伸びていくたくましさを身につけ、社会の中で活躍する力へとつなげてほしいと思います。

東部地区総体

6月3日(木)、4日(金)、5日(土)、12日(土)に行われた東部地区中学校総合体育大会の結果をお知らせします。7~9年生が出場し、健闘しました。

<野球>

会同チーム(若桜学園、鳥取北、河原、岩美)で出場第1試合 合同チーム 12-2 江山第2試合 合同チーム 2-3 鳥取南代表決定戦 合同チーム 5-3 鳥取東 5位 県総体出場

く卓球男子>

団体 予選リーグ 若桜学園 O-3 高草 若桜学園 2-3 国府 若桜学園 O-3 桜ヶ丘 予選リーグ敗退

<卓球女子>

団体 予選リーグ(オープン参加) 若桜学園 O-3 鳥取西 若桜学園 O-3 湖東 若桜学園 2-2 高草(オープン参加) 予選リーグ敗退

くソフトテニス男子>

団体 予選リーグ 若桜学園 2-1 桜ヶ丘 若桜学園 3-0 湖南学園 若桜学園 2-1 高草 決勝トーナメント 若桜学園 0-2 福部未来学園 5位決定戦 若桜学園 2-1 青谷 5位 <mark>県総体出場</mark>

個人 大久保春弥·兵頭樹 5位 県総体出場

くソフトテニス女子>

団体 予選リーグ 若桜学園 1-2 気高 若桜学園 0-3 湖東 予選リーグ敗退

個人 山本理捺・金谷愛琉 ベスト16 <u>県総体出場</u>

東部地区サマーブラスコンサート

6月6日(日)に東部地区サマーブラスコンサートが とりぎん文化会館梨花ホールで開かれました。

~若桜学園吹奏楽部~

<曲目> 「糸」 「小さな世界」











